



教育職員免許法及び同法施行規則の改正（2019年4月1日施行）に基づき、教職課程は「新課程」へ移行いたします。以下の掲載情報（2018年度現行）につきましては、変更になる場合がございます。

教育職員免許法第6条別表第3を根拠に取得する場合（所有する免許状の上進）

教員免許をすでに所有し、かつ教員免許状による教員として良好な実務経験年数（担当在職年数）を基礎資格として、2種免許状から1種免許状への上級免許状を取得する方法です。

別表第3により免許状を上進する場合は、必ず別表第1の科目表（P61～64）により都道府県教育委員会にて履修指導を受け、かつ勤務年数についても確認してください。

〔教育職員免許法第6条 別表第3〕

第1欄		第2欄	第3欄	第4欄
受けようとする免許の種類		有する免許状の種類	最低在職年数	最低取得単位数
幼稚園教諭	1種免許状	幼稚園教諭2種免許状	5年	45
小学校教諭	1種免許状	小学校教諭2種免許状	5年	45
中学校教諭	1種免許状	中学校教諭2種免許状	5年	45
高等学校教諭	1種免許状	高等学校臨時免許状	5年	45

最低在職年数を超える在職年数があるときは、5単位にその超える在職年数を乗じて得た単位数を当該最低単位数から差し引くものとする。（10単位を限度とする。）

〔教育職員免許法施行規則第11条〕

免許法別表第3の規定により普通免許状の授与を受ける場合の単位の修得方法は、次の表の第1欄に掲げる免許状の種類に応じ、それぞれ第2欄に掲げる科目の単位を含めて第3欄に掲げる単位数を修得するものとする。

第1欄		第2欄		第3欄
免許の種類		教科に関する科目	教職に関する科目	最低取得単位数
幼稚園教諭	1種免許状	4	20	6
	2種免許状	5	30	
小学校教諭	1種免許状	4	21	5
	2種免許状	4	29	2
中学校教諭	1種免許状	10	16	4
	2種免許状	10	21	4
高等学校教諭	1種免許状	10	12	8

<教育委員会での確認について>

1. 確認先

確認先は、勤務する学校の所在地都道府県教育委員会（現在勤務のない方は、居住地の都道府県教育委員会）で必ず履修指導を受けてください。また、在職年数についても確認してください。

2. 必要科目・単位数の確認

- (1) 勤務年数と最低取得単位数。
- (2) 修得科目・単位の修得方法（内訳）は、都道府県により異なります。必ず、別表第1の科目表により都道府県教育委員会にて履修指導を受けてください。（特に、別表第3による免許取得は都道府県により修得科目・単位の修得方法が異なりますので注意してください。）
- (3) 本学には「教科又は教職に関する科目」の設定がありません。
- (4) 取得に必要な単位は、基礎となる免許状を取得した後に取得した単位が必要です。

3. 勤務年数

必要在職年数に達しているかどうかを、勤務する学校の所在地の都道府県教育委員会にて必ず指導を受けてください。特に、非常勤講師の場合は、週当たりの持ち時間により、その実態が実務経験として算定される場合もありますので、確認が必要です。

申請には、当該免許での良好な成績での5年以上の在職証明書（「実務に関する証明書」）の添付が必要です。

4. 免許申請

教員免許状の授与申請は、指導を受けた都道府県教育委員会に各自が個人申請してください。大学からの一括申請はできません。

教育職員免許法第5条別表第1を根拠に取得する場合

教員免許状の認定課程を有する大学・短期大学で教職課程の単位の一部を取り残したまま卒業された方が、本学で不足する単位を修得して免許を取得する方法です。必ず都道府県教育委員会でP61～P64の科目表を基に不足する科目・単位の履修指導を受けてください。

免許状取得に必要な単位数

免許の種類	基礎資格	大学において修得する最低単位数	
		教科及び教職に関する科目	
幼稚園教諭	1種免許状	学士	51
	2種免許状	短期大学士	31
小学校教諭	1種免許状	学士	59
	2種免許状	短期大学士	37
中学校教諭	1種免許状	学士	59
	2種免許状	短期大学士	35
高等学校教諭	1種免許状	学士	59

※上記のほかに、教育職員免許法施行規則66条の6に規定する科目(4科目8単位)を取得する必要があります。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

幼稚園、小学校、中学校、高等学校

◎…必須科目

教育職員免許法施行規則に定める科目	科目コード	本学での開講科目	授業形態	単位数			幼 免	小 免	中 免	高 免	備考
				通信	面接	計					
日本国憲法	0102	日本国憲法 ※	講義	2		2	◎	◎	◎	◎	
体育	0113	スポーツ研究	演習		2	2	◎	◎	◎	◎	6日24,000円
外国語コミュニケーション	0112	英語	演習		2	2	◎	◎	◎	◎	6日24,000円
情報機器の操作	0114	情報機器の操作	演習	2		2	◎	◎	◎	◎	

【概算 75,000円】

教育の基礎的理解に関する科目

中学校、高等学校

◎…必須科目 / ○…選択必須科目

教育職員免許法施行規則に定める科目	科目コード	本学での開講科目	授業形態	単位数		中 免	高 免	備考
				通信	面接			
教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	0111	教職概論 ※	講義	2		◎	◎	
教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	5001	教育学概論 ※	講義	2		◎	◎	
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	5003	教育社会学 ※	講義	2		◎	◎	
	5015	人権教育論 △	講義	2		◎	◎	
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	5002	教育心理学 △	講義	2		◎	◎	
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	5025	特別支援教育理論 △	講義	2		◎	◎	
教育課程の意義及び編集の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	5026	教育課程総論 △	講義	2		◎	◎	

道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

道徳の理論及び指導法	5012	道徳指導法 △	講義	2		◎	*	
総合的な学習の時間の指導法	5027	総合的な学習の時間の指導法	講義	2		◎	◎	
特別活動の指導法	5004	特別活動指導法 ※	講義	2		◎	◎	
教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	5005	教育方法論 ※	講義	2		◎	◎	
生徒指導の理論及び方法	5006	生徒指導と進路指導論 ※	講義	2		◎	◎	
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法								
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	5007	教育相談 △	講義	2		◎	◎	

教育実践に関する科目

教育実習(履修には正科生への登録が必要です。) ※本学卒業生(通学課程含む)のみを受講対象としています。	5008	教育実習Ⅰ(指導)(注1)	実習		1	◎	◎	2日12,000円
	5013	教育実習Ⅱ(注1)	実習		4	◎	○	3週間0円～
	5014	教育実習Ⅲ(注1)	実習		2		○	2週間0円～
教職実践演習(履修には正科生への登録が必要です。) ※本学卒業生(通学課程含む)のみを受講対象としています。	5022	教職実践演習(中・高)(注1)	演習		2	◎	◎	3日16,000円

注1) 本学卒業生(通学課程含む)のみを受講対象としています。本学卒業生(通学課程含む)以外の方で受講を希望される場合、正科生への入学が必要です。

※高免欄に「*」印の科目は、高校免許申請時には使用できません。

※P61～の概算には免許取得に必要な科目の通信授業料、面接授業料、テキスト代の合計を目安として掲載しています。履修する科目により金額は異なります。

【概算 175,000円】

教科及び教科の指導法に関する科目

美術：中学校、高等学校

教育職員免許法施行規則に定める科目	科目コード	本学での開講科目	授業形態	単 位			備 考	
				通信	面接	計		
絵画 (映像メディア表現を含む。)	1001	平面基礎	実習	4	2	6	6日24,000円	
	0209	ビデオ映像制作論	講義	4		4	映像メディア表現を含む。	
彫刻	1002	立体基礎	実習	4	2	6	6日24,000円	
デザイン (映像メディア表現を含む。)	1102	ビジュアルデザイン基礎実習Ⅰ	実習	2	2	4	映像メディア表現を含む。6日24,000円	
	1005	デッサン	実習	2	2	4	6日24,000円	
工芸	1681	工芸演習(注1)	演習		2	2	中学免許のみ必須。6日24,000円	
美術理論及び美術史 (鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	0250	アートプランニング	講義	2	2	4	鑑賞を含む。3日16,000円	
	0210	美術論	講義	4		4		
	1003	絵画概論	講義	2		2		
	1004	美術特論	講義	4		4		
	0212	日本美術史	講義	4		4	日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。	
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	5009	美術科指導法Ⅰ	※	講義	2	2	4	3日16,000円
	5010	美術科指導法Ⅱ(注2)	△	講義	2		2	高免は選択。
	5023	美術科指導法Ⅲ(注2)	△	講義	2		2	高免は使用不可。

注1「工芸演習」は高校免許申請には利用できません。

注2「指導法Ⅲ」のみの履修は不可。但し、本学にて既に「指導法Ⅰ・Ⅱ」の6単位を取得済みの場合を除く。また、「指導法Ⅱ」「指導法Ⅲ」のみの履修も不可。

※太字は「一般的包括内容」を含むため必要な科目。

【概算300,000円】

工芸：高等学校

教育職員免許法施行規則に定める科目	科目コード	本学での開講科目	授業形態	単 位			備 考	
				通信	面接	計		
図法及び製図	0107	図学	※	講義	4		4	
	1006	製図		演習		2	2	6日24,000円
デザイン	1102	ビジュアルデザイン基礎実習Ⅰ		実習	2	2	4	6日24,000円
	1005	デッサン		実習	2	2	4	6日24,000円
工芸(プロダクト制作を含む。)	1681	工芸演習		演習		2	2	6日24,000円
	1651	繊維基礎実習(注1)		実習	2	2	4	プロダクト制作を含む。6日24,000円
	1611	金工基礎実習(注1)		実習	2	2	4	プロダクト制作を含む。6日24,000円
工芸理論、デザイン理論 及び美術史 (鑑賞並びに日本の伝統工芸及びアジアの工芸を含む。)	0250	アートプランニング		講義	2	2	4	鑑賞を含む。3日16,000円
	1003	絵画概論		講義	2		2	
	1004	美術特論		講義	4		4	
	0205	工芸論		講義	4		4	
	0201	デザイン学概論		講義	2		2	
	0208	デザイン史		講義	4		4	
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	5011	工芸科指導法	※	講義	2	2	4	3日16,000円
	0212	日本美術史		講義	4		4	日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。

注1「繊維基礎実習」、「金工基礎実習」はどちらか1科目を選択。

※太字は「一般的包括内容」を含むため必要な科目。

【概算240,000円】

国語：中学校、高等学校

教育職員免許法施行規則に定める科目	科目コード	本学での開講科目	授業形態	単 位			備 考
				通信	面接	計	
国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	1301	詩論	講義	2	2	4	3日16,000円
	1302	文章論	講義	2	2	4	文章表現を含む。3日16,000円
	1303	言語芸術論	講義	4		4	
	1311	言語表現演習Ⅰ	演習		2	2	6日24,000円
	1313	言語表現演習Ⅱ	演習		2	2	6日24,000円
	1314	国語概論	講義	4		4	音声言語を含む。
	1315	国語史	講義	4		4	
国文学(国文学史を含む。)	1305	小説論	講義	2	2	4	3日16,000円
	1316	日本文学の世界Ⅰ(注1)	講義	4		4	国文学史を含む。(古典文学)
	1317	日本文学の世界Ⅱ(注1)	講義	4		4	国文学史を含む。(近代文学)
漢文学	1318	漢文学	講義	4		4	
書道(書写を中心とする。)	1319	書道(注2)	△ 演習	2		2	中学免許のみ必須。
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	5016	国語科指導法Ⅰ	△ 講義	2	2	4	3日16,000円
	5017	国語科指導法Ⅱ(注3)	△ 講義	2		2	高免は選択。
	5021	国語科指導法Ⅲ(注3)	△ 講義	2		2	高免は使用不可。

注1)「日本文学の世界Ⅰ」、「日本文学の世界Ⅱ」はどちらか1科目を選択。

【概算170,000円】

注2)「書道」は高校免許申請には利用できません。

注3)「指導法Ⅲ」のみの履修は不可。但し、本学にて既に「指導法Ⅰ・Ⅱ」の6単位を取得済みの場合を除く。また、「指導法Ⅱ」と「指導法Ⅲ」のみの履修も不可。

※太字は「一般的包括的内容」を含むために必要な科目。

音楽：中学校、高等学校

教育職員免許法施行規則に定める科目	科目コード	本学での開講科目	授業形態	単 位			備 考 ()は東京受講の費用
				通信	面接	計	
ソルフェージュ	1909	ソルフェージュ(注5) ※	演習	2		2	
声学 (合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	1950	声楽1(注1)	実技		2	2	日本の伝統的な歌唱を含む。6日24,000円(40,000円)
	1951	声楽2(注1)	実技		2	2	日本の伝統的な歌唱を含む。6日24,000円(40,000円)
	1924	合唱	演習		2	2	6日24,000円
器楽 (合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	1952	ピアノ1(注1)	実技		2	2	6日24,000円(40,000円)
	1953	ピアノ2(注1)	実技		2	2	6日24,000円(40,000円)
	1927	器楽合奏法(注4)	演習	1	1	2	和楽器を含む。3日12,000円(15,000円)
	1928	伴奏法(注4)	演習	2		2	
指揮法	1929	指揮法(注4)	演習	2		2	
音楽理論、作曲法(編曲法を含む。)及び音楽史 (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)	1904	西洋音楽の歴史と理論	講義	1	1	2	2日8,000円(10,000円)
	1905	日本音楽の歴史と理論	講義	1	1	2	日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む2日8,000円(10,000円)
	1913	コンピュータと音楽(注2)[web教材科目]	演習	4		4	中学免許のみ必須。
	1914	ポピュラー音楽論(注2)[web教材科目]	講義	2		2	
	1902	人間と音楽(注5)	講義	4		4	
	1907	和声法1(注3)[web教材科目]	演習	2	2	4	6日24,000円(30,000円)
	1915	和声法2(注3)[web教材科目] ※	演習	2	2	4	6日24,000円(30,000円)
	1910	楽典(注5)	演習	2		2	
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	1930	作曲法	演習	4		4	編曲法を含む。
	5018	音楽科指導法Ⅰ ※	講義	2	2	4	3日16,000円(20,000円)
	5019	音楽科指導法Ⅱ(注6) △	講義	2		2	高免は選択。
	5020	音楽科指導法Ⅲ(注6) △	講義	2		2	高免は使用不可。

注1) 取得順位「声楽1」→「声楽2」、「ピアノ1」→「ピアノ2」同時履修不可。声楽・ピアノの学外(東京)スクーリング授業料は1単位につきそれぞれ20,000円です。

注2) 「コンピュータと音楽」、「ポピュラー音楽論」はWord等[ドキュメントファイル形式(拡張子.doc)で書き出し可能なワープロソフト]が必要になります。

【概算240,000円】

注3) 「和声法1」、「和声法2」はプリンターが必要となります。「和声法1」と「和声法2」は同時履修不可。

注4) メディアに録音して提出する課題があります。(録音機器は、各自でご用意ください。)

注5) 「ソルフェージュ」、「人間と音楽」、「楽典」の受講には、パソコンとインターネット接続環境が必要となります。「楽典」はプリンターも必要。

注6) 「指導法Ⅲ」のみの履修は不可。但し、本学にて既に「指導法Ⅰ・Ⅱ」の6単位を取得済みの場合を除く。また、「指導法Ⅱ」と「指導法Ⅲ」のみの履修も不可。

※太字は「一般的包括的内容」を含むために必要な科目。

※Web教材科目には、パソコンとインターネット接続環境が必要となります。

教育の基礎的理解に関する科目

幼稚園、小学校1種

◎…必須科目

教育職員免許法施行規則に定める科目	科目コード	本学での開講科目	授業形態	単位数		幼免	小免	備考
				通信	面接			
教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	2002	教職概論(初等)	※	講義	2		◎	◎
教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	2005	教育学概論(初等)	※	講義	2		◎	◎
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	2045	教育社会学(初等)	※	講義	2		◎	◎
	2184	人権教育論(初等)	△	講義	2		◎	◎
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	2006	教育心理学(初等)	※	講義	2		◎	◎
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	2185	特別支援教育理論(初等)	△	講義	2		◎	◎
教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	2186	小学校教育課程総論(初等)		講義	2		*	◎
	2187	教育課程総論(初等)		講義	2		◎	*

道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

道徳の理論及び指導法	2028	道徳指導法(初等)		講義	2		*	◎	
総合的な学習の時間の指導法	2188	総合的な学習の時間の指導法(初等)	※	講義	2		*	◎	
特別活動の指導法	2043	特別活動指導法(初等)	※	講義	2		*	◎	
教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	2029	教育方法論(初等)		講義	2		◎	◎	
幼児理解の理論及び方法	2048	幼児理解の理論と方法(幼児)	※	講義	1	1	◎	*	2日8,000円
生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論および方法	2027	生徒指導と進路指導論(初等)	△	講義	2		*	◎	
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	2044	教育相談(初等)	△	講義	2		◎	◎	

教育実践に関する科目

教育実習	2051	教育実習Ⅰ(指導・初等)(注1)		実習		1	◎	◎	2日8,000円
	2125	教育実習Ⅱ(初等)(注1)		実習		2	◎	◎	14日0円~
	2117	教育実習Ⅲ(初等)(注1)		実習		2	◎	◎	14日0円~
教職実践演習	2050	教職実践演習(初等)(注1)		演習		2	◎	◎	3日16,000円

(注1) 本学卒業生(通学課程含む)のみを受講対象としています。本学卒業生(通学課程含む)以外の方で受講を希望される場合、正科生への入学が必要です。
 ※幼免欄に「*」印の科目は、幼稚園免許申請時には利用できません。 ※小免欄に「*」印の科目は、小学校免許申請時には利用できません。

教科及び教科の指導法に関する科目

幼稚園、小学校1種

◎…必須科目 / ○…選択必須科目 / □…選択科目

教育職員免許法施行規則第2条及び第5条に定める科目	科目コード	本学での開講科目	授業形態	単位数			幼免	小免	備考	
				通信	面接	計				
国語(書写を含む)	2010	国語Ⅰ		講義	2		2	◎	◎	
	2128	国語Ⅱ(書写を含む)	△	講義	2		2	□	◎	
算数	2011	算数	※	講義	2		2	◎	◎	
生活	2012	生活	※	講義	2		2	◎	◎	
体育	2015	体育		講義	2		2	◎	◎	
音楽	2013	音楽Ⅰ		講義		2	2	◎	◎	3日16,000円
	2019	音楽Ⅱ(注2)		講義	2		2	○	○	
図画工作	2014	図画工作Ⅰ		講義		2	2	◎	◎	3日16,000円
	2020	図画工作Ⅱ(注2)	△	講義	2		2	○	○	
社会	2016	社会	△	講義	2		2	*	◎	
理科	2017	理科	※	講義	2		2	*	◎	
家庭	2021	家庭		講義	2		2	*	◎	
外国語	2189	英語(初等)	△	講義	2		2	*	◎	
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	2025	国語科指導法Ⅰ(初等)	△	講義	1	1	2	*	◎	2日8,000円
	2124	国語科指導法Ⅱ(書写・初等)	△	講義	2		2	*	◎	
	2038	算数科指導法		講義	1	1	2	*	◎	2日8,000円
	2040	生活科指導法	※	講義	1	1	2	*	◎	2日8,000円
	2024	体育科指導法	△	講義	1	1	2	*	◎	2日8,000円
	2022	音楽科指導法Ⅰ(初等)		講義		2	2	*	◎	3日16,000円
	2035	音楽科指導法Ⅱ(初等)	△	講義	2		2	*	◎	
	2023	図画工作科指導法Ⅰ	※	講義		2	2	*	◎	3日16,000円
	2036	図画工作科指導法Ⅱ	△	講義	2		2	*	◎	
	2037	社会科指導法	※	講義	1	1	2	*	◎	2日8,000円
	2039	理科指導法		講義	1	1	2	*	◎	2日8,000円
	2042	英語科指導法		講義	1	1	2	*	◎	2日8,000円
	2041	家庭科指導法		講義	1	1	2	*	◎	2日8,000円
	保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	2190	保育内容指導法総論		演習		2	2	◎	*
2166		保育内容(健康)		演習	1		1	◎	*	
2167		保育内容(人間関係)		演習		1	1	◎	*	2日12,000円
2168		保育内容(環境)	※	演習	1		1	◎	*	
2177		保育内容(言葉)		演習		1	1	◎	*	2日12,000円
2178		保育内容(表現)		演習		1	1	◎	*	2日12,000円

※幼免欄に「*」印の科目は、幼稚園免許申請時には利用できません。
 ※幼稚園1種免許には計51単位以上の修得が必要です。
 ※小学校1種免許には計75単位以上の修得が必要です。
 注2)「音楽Ⅱ」、「図画工作Ⅱ」はどちらか1科目を選択。

幼免【概算380,000円】
 小免【概算520,000円】